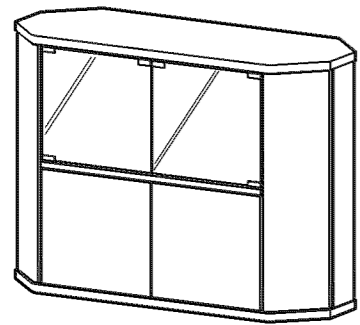




Model Name. ラシーヌ コーナー AVボード

Model No. RCA-7510AV-CR

完成図

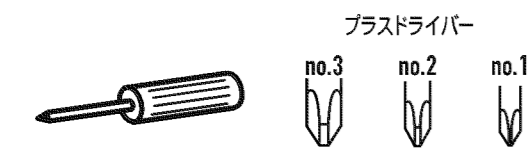


●まずは部品をチェック ✓ しましょう。

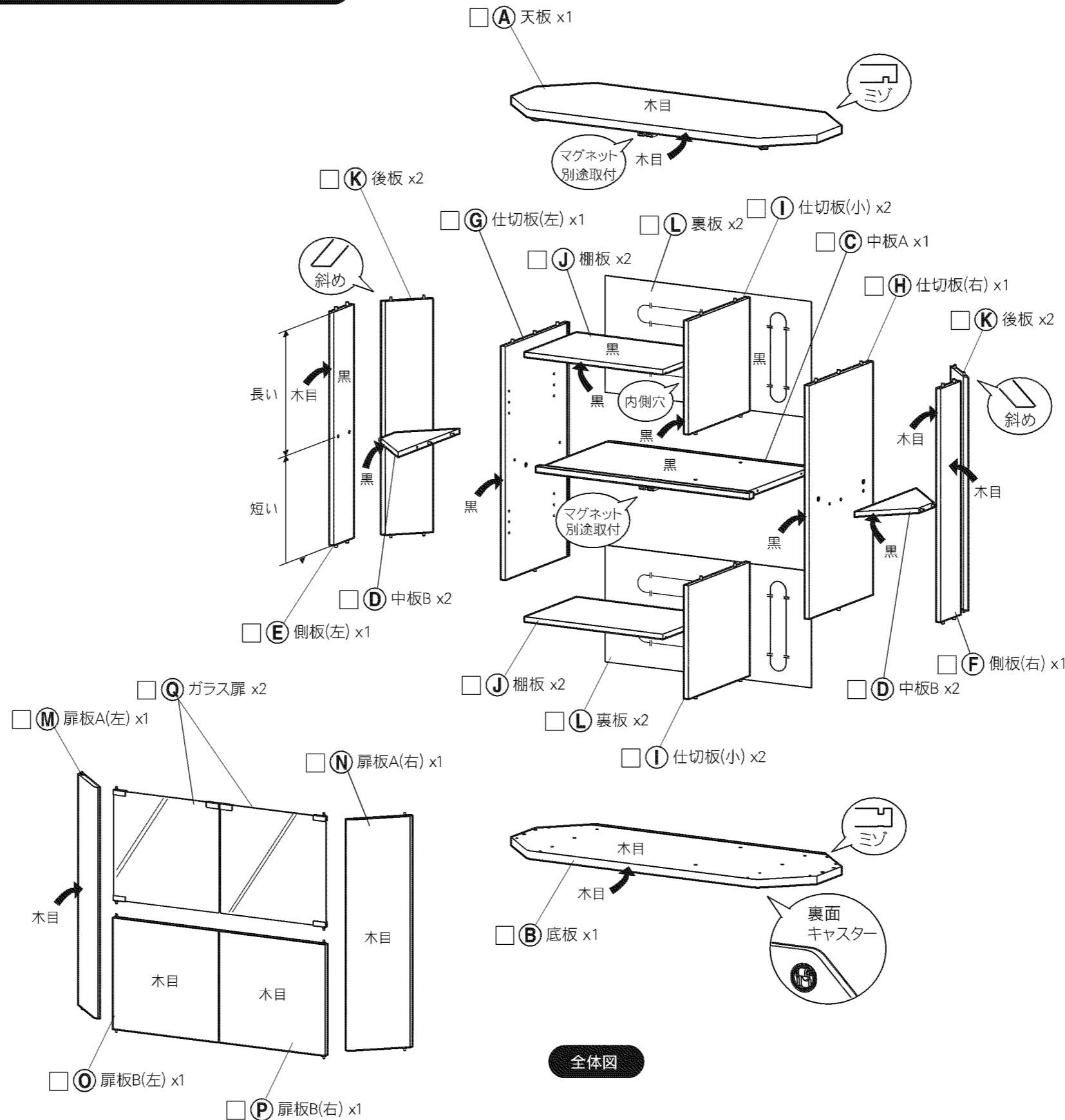
! 組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーは直接たたかないで当て木又は厚手の古雑誌などをあててたたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」においても必ずお読みになって、捨てずに保管してください。
- e) 接着剤塗布を指定してある箇所には、確実に必ず接着剤を塗布してください。尚、固まるまでの2時間程度は、家具を動かさないでください。

組み立ての必需品



※ no.2のドライバーを準備してください。

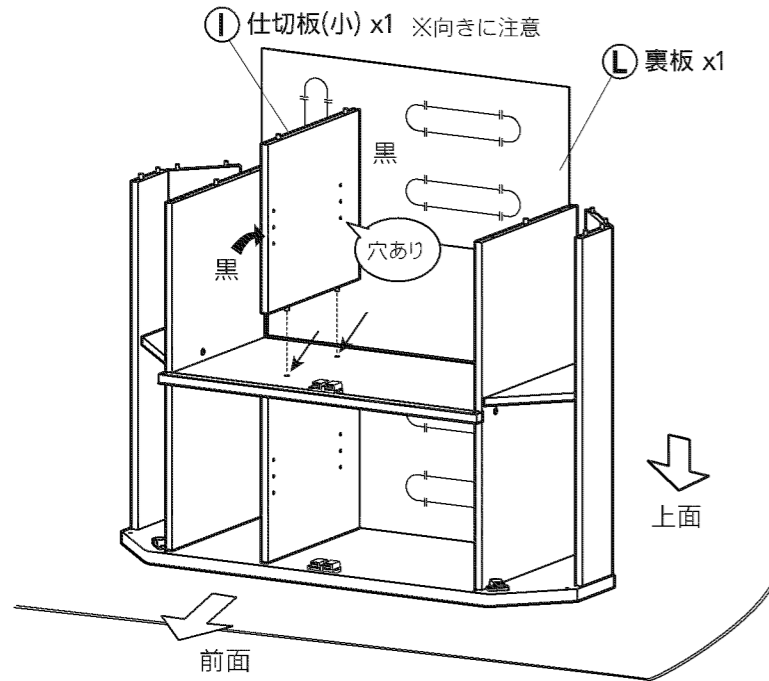


部品		
□①	接着剤	1
□②	棚ピン	8
□③	ラッパネジ	10
□④	マグネットラッチ(大)	2
□⑤	マグネットラッチ(小)	2
□⑥	マグネットラッチ用取り付けネジ	8
□⑦	回転ピン(A)	2
□⑧	回転ピン(B)	2
□⑨	キャッチ受け	2
□⑩	クッション	2
□⑪	裏板ストッパー	8
□⑫	裏板ストッパー用ネジ	8
□⑬	キャスタートレイ	2
□⑭	転倒防止バンド	1
□⑮	転倒防止バンド用ネジ	2

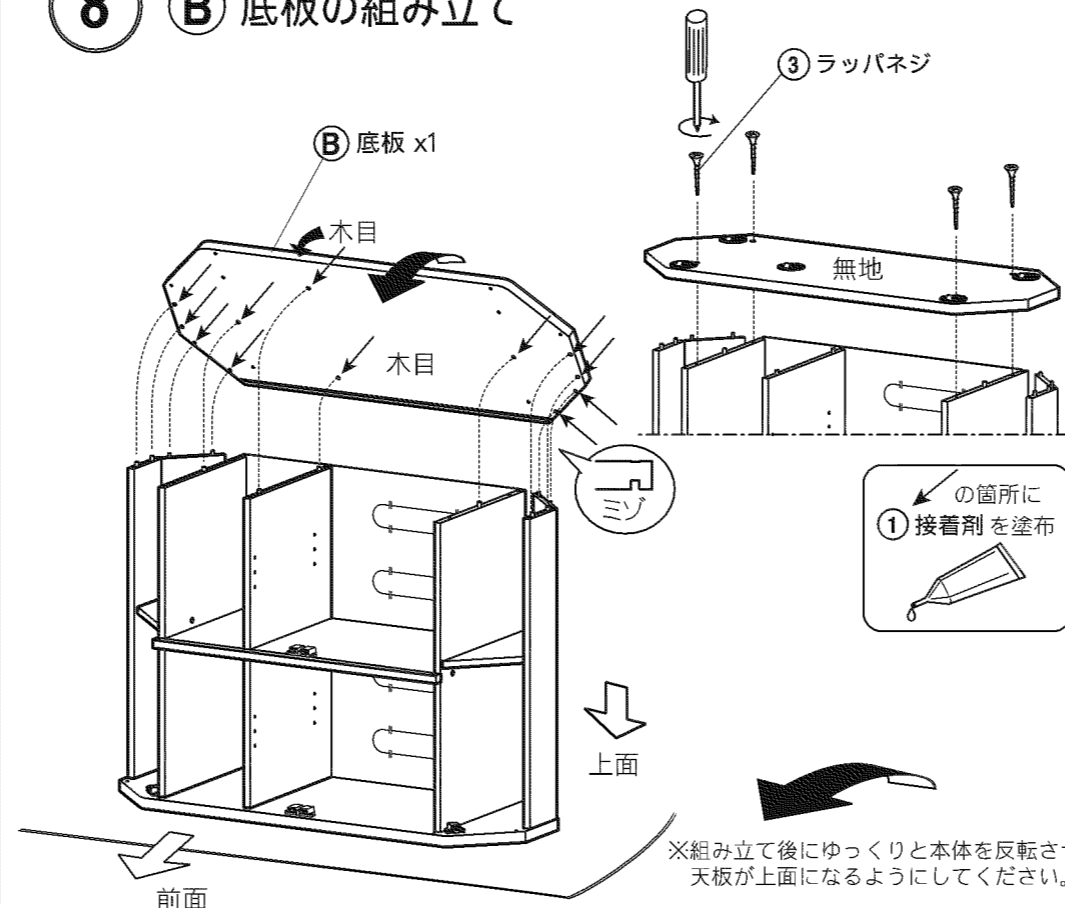
7 **I** 仕切板(小) **L** 裏板の組み立て

ハンマーなどで隙間の無い様にしっかりと叩き込んでください。その時、直接叩かず古雑誌等をあててください。

の箇所に
1 接着剤を塗布



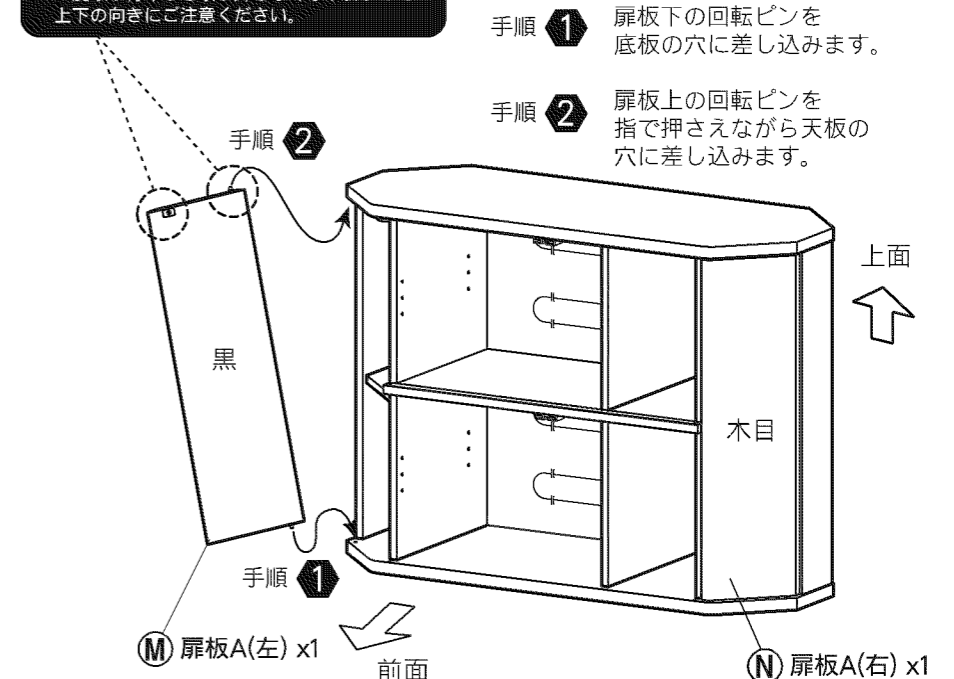
8 **B** 底板の組み立て



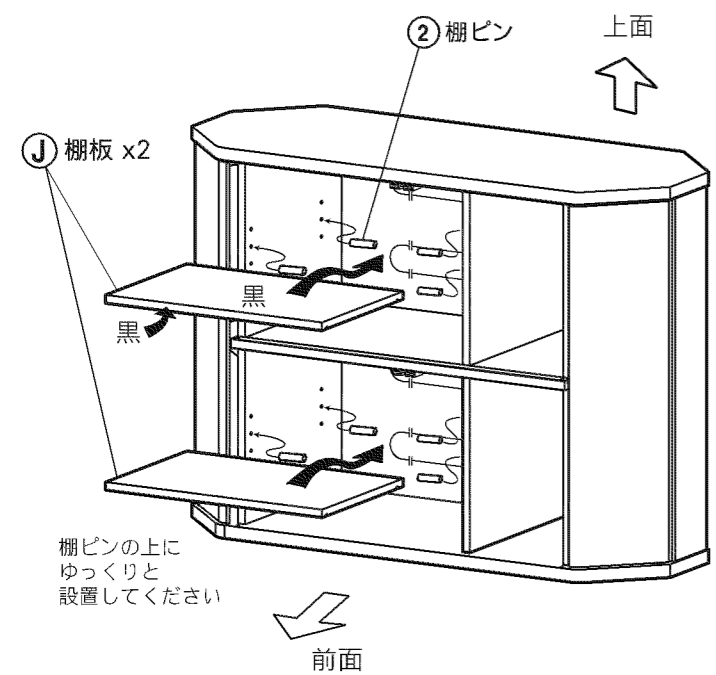
9 **M** **N** 扉板A(左)(右)の組み立て

プレートのある方
プッシュ式ピンの方
が上になります。

※扉板上の回転ピンはプッシュ式です。上下に注意して指で押さえながら取り付けてください。



10 **J** 棚板の取り付け

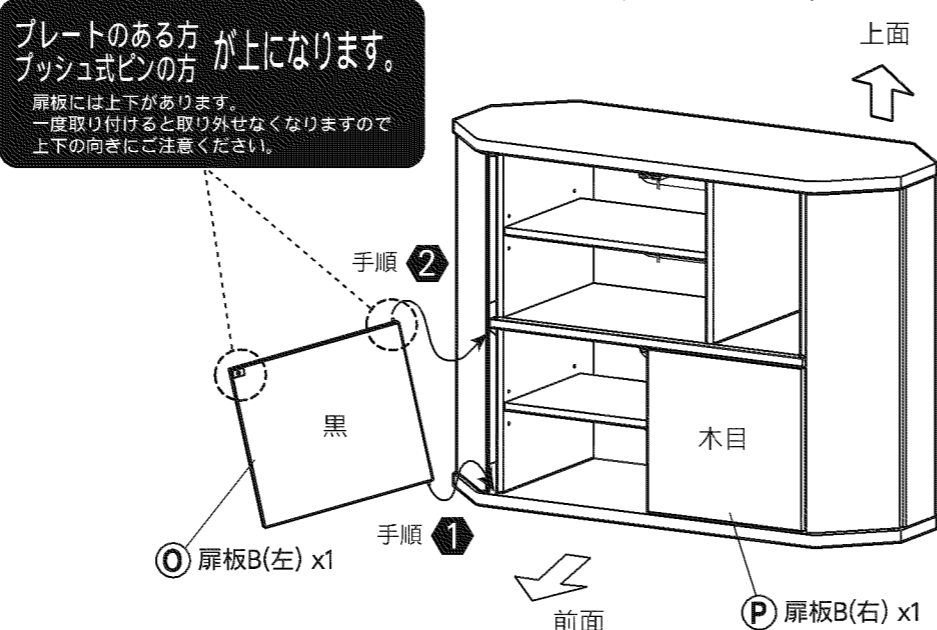


11 **O** **P** 扉板B(左)(右)の組み立て

※扉板上の回転ピンはプッシュ式です。上下に注意して指で押さえながら取り付けてください。

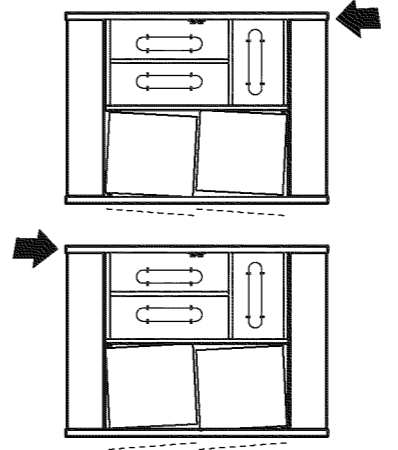
手順 **1** 扉板下の回転ピンを底板の穴に差し込みます。
手順 **2** 扉板上の回転ピンを指で押さえながら中板Aの穴に差し込みます。

プレートのある方
プッシュ式ピンの方
が上になります。

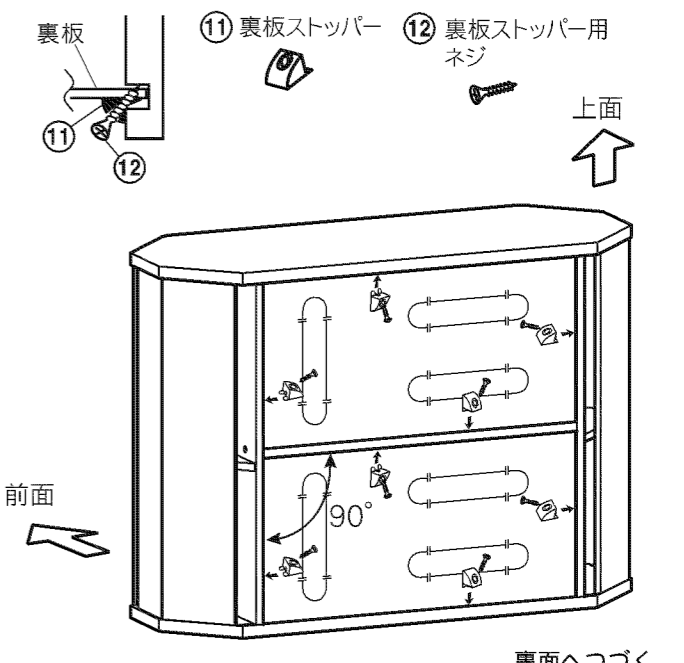


12 裏板ストッパーの取り付け

裏板と天板・底板・中板A・仕切板(左)(右)のスキマに裏板ストッパーを差し込み、ねじで固定してください。その際に中板Aと仕切板(左)(右)が90°になるように調整しながら取付けてください。



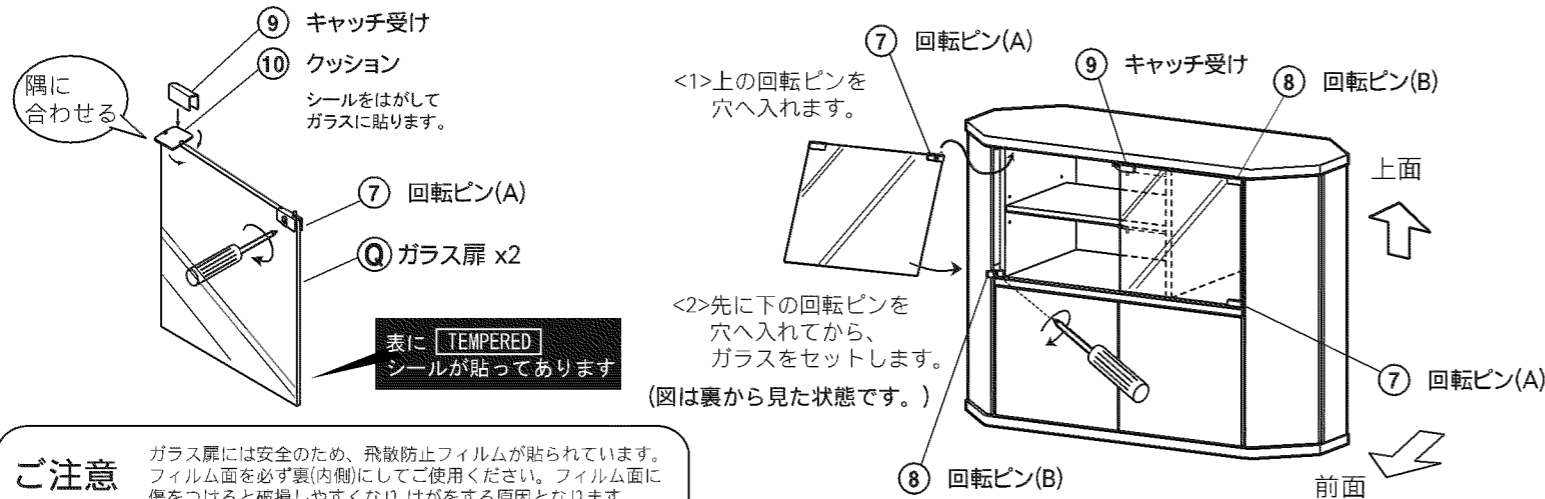
下記の様に扉板がずれている時は、天板を矢印の方向に押し調整しながらネジで固定してください。





13 Q ガラス扉の組み立て

※ガラスのすきまが不均一になった時は
回転ピンのネジをゆるめて調整してください。

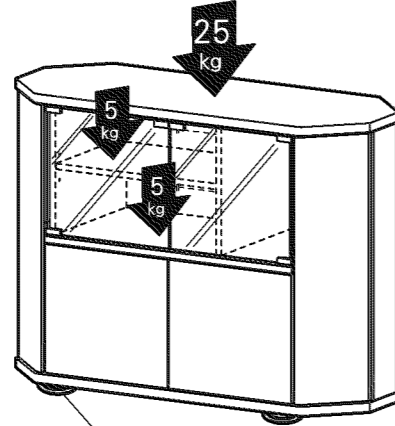


ガラス扉には安全のため、飛散防止フィルムが貼られています。フィルム面を必ず裏(内側)にしてご使用ください。フィルム面に傷をつけると破損しやすくなり、けがをする原因となります。

14 できあがり!

耐荷重の目安

天板	25kg
中板	5kg
棚板	5kg



13 キャスタートレイ(2ヶ所)
※移動される時以外は、必ず
キャスタートレイをご使用ください。

接着剤が固まるまで(2時間位) 動かさないでください。
移動の際は収納物を一度取り除いてから運んでください。
本体が破損しけがをする恐れがあります。
扉を開いた状態で、もたれかからないでください。
本体が倒れたり、扉が外れるなど、破損やけがの原因となります。

対応テレビサイズ
(一部メーカーを除く)

薄型テレビ ~43vまで

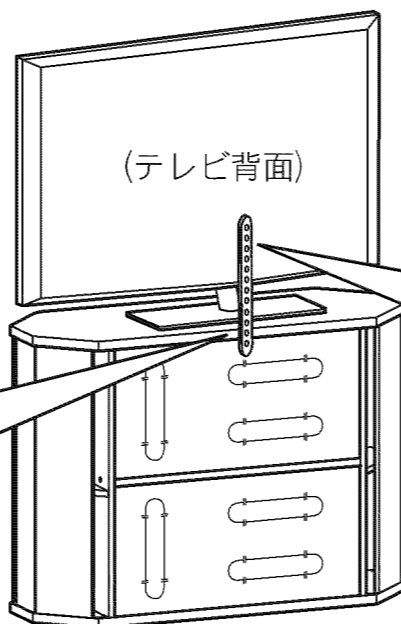
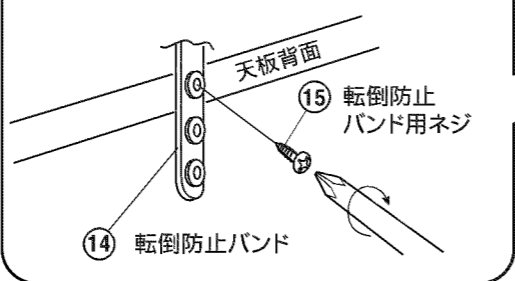
メーカー、機種によって異なりますので、サイズや重量等をご確認の上
ご使用ください。テレビを載せるときはバランス良く載せてください。
不安定な載せかたはしないでください。又、指定荷重以上の物を載
せないでください。落下や破損の原因となり、けがをする恐れがあります。

ありがとうございました。

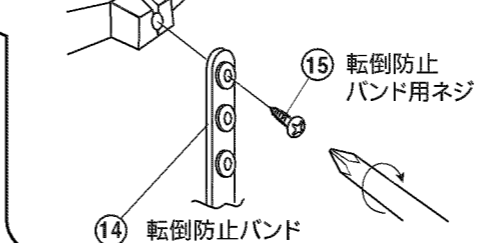
テレビ転倒防止(前面方向)についてお願い

テレビにお子様登ったり、揺すったり、押しつたりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために転倒防止を右記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

テレビ台天板の厚みの中央に
転倒防止バンド用ネジにて締めてください。



テレビ背面穴
テレビ背面穴に
転倒防止バンド用ネジ
にて締めてください。



ご注意

※転倒防止バンドの取付方法はご使用のテレビの形状により異なります。テレビの説明書をご参考の上、適した方法でお取付けください。

テレビの形状によりお取付できないものもございます。そのような場合はテレビ本体の取扱い説明書にもとづき、何かしらの転倒防止措置を行なうことをお勧めします。



使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

⑧木材の接着剤等(ホルムアルデヒド)が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受を確実に取りつけてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

ご使用にあたって

④引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっぱいに出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター(移動用小車)付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。倒れてケガをする事があります。

保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめていたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

P.L.賠償制度付共通



(社)日本家具産業協会
TEL. 03-3261-2805